

消費者だより

役員・理事からのメッセージ

(赤崎 孝子)

暑い暑い夏も終わり、やっと秋風を感じられる日を過ごせるようになりました。日本には美しい四季と、季節の移ろいがあり、その季節にしか見られない景色を目で肌で感じて過ごしてきました。しかし、今年の夏は異常な天候により、今までにない暑い日々が続きました。さらに地震や大雨による災害も多く発生し、それに伴い物価の高騰にも苦しめられました。

食料品の中には20%を超える上昇率のものも多々あり、これから来年に向けてまだまだ上がることが予想されます。お米までも品薄となり値段は上がり私たち消費者はこれまで以上に立ち向かわなくてはなりません。そんな中でも消費者詐欺は後を立ちません。あの手この手で迫ってきます。汗水を流して手にした大切なものをいとも簡単に奪われる。こんな悲しい事はありません。まずは自分で自分を守ることが大切です。しかし自分だけで結論が出せないときには、親しい人に聞いてもらったり、行政に相談しましょう。

私達は『賢い消費者』になりましょう。



活動紹介 ①

児童クラブ等への出前教室の実施

夏休み期間中の児童クラブでの出前教室を、今年は3か所で開催しました。第1部の「クイズで学ぶ私たちの環境」では、「～どこからきたの？きょうのたべもの～（フードマイレージ）」と、第2部では「お買い物ゲーム」のプログラムで実施しました。

コロナ禍でしばらく中止にしていたお買い物ゲームですが、久しぶりに実施することとし、お買物券をゲットするための双六ゲームを、今年は「環境〇×クイズ」に変更して行いました。各グループで10問の環境クイズに挑戦し、お買物券をゲットします。その後は獲得した金額に応じて、グループごとにおもちゃのお金を持ってお買物をし、お弁当箱を完成させます。

○西児童クラブ

7月30日、西児童クラブにおいて今年1回目の出前教室を開催しました。1年生から5年生までの31名の児童が参加し、当会から6名、市職員1名のスタッフで実施しました。子どもたちと一緒に、地球温暖化やフードマイレージ、日本の食料自給率などについて学びました。



「お買い物ゲーム」では、おもちゃのお金の千円札・五百円玉・百円玉を使ってお買物をする経験を楽しんでもらいました。中には千円札を大事に取っておいたグループもありましたが、最後はゲットしたお金を全部使って、とても豪華なお弁当が出来上がりました。



「環境クイズ」は少し難しいものもありましたが、上の学年の子どもたちがリードしながら正解することができました。

「地球温暖化」という言葉は、子どもたちにとって身近になってきているようです。

今回学んだことを、一つでも家庭で実践してもらえたら嬉しく思います。

○南児童クラブ

8月6日、南児童クラブにおいて、1年生から5年生の34名の児童が参加し、当会から5名、市職員1名の6名で、出前教室を実施しました。



プログラムに添って、環境のお話し→クイズ→お買い物ゲームと、暑さも忘れて楽しみました。

子ども達は、クイズの正解で百円のお買物券をゲットしようと張り切り、カラフルなお弁当用の品を求めたり、ご飯に合う品を皆で考えたり、グループで話し合いをまとめたり、良いお弁当が出来上がり、楽しそうでした。



昔は、よく近所の子ども達で、外遊びやごっこ遊びをしたけれど、今は大人が手を貸す時代です。また、機会があれば参加して一緒に楽しみたいと思いました。

活動紹介 ②

○黒河児童クラブ

1年生から6年生の26名が7グループに分かれて始まりました。私は、黒河児童クラブでの出前教室に初めて参加させて頂きました。

第1部：クイズで学ぶ私達の環境（フードマイレージ）、第2部：環境クイズ、第3部：お買い物クイズと続き、真剣に博士の話を聞いている子ども達を見て、地球温暖化を少しでもくい止められるよう、努力していかなければならないと強く感じました。

その後、お買い物ゲームで盛り上がりしました。



先生からは、「今日は日頃の縦割り活動の子ども達の良い姿が見られました。大きい子が小さい子にこんな風に接するんだと感心しました」と言われ、今回の出前教室を喜んで下さっていました。

出前教室は、地道な活動ではありますが、子ども達の心の中に残れば幸いです。ありがとうございました。

先生からのメッセージ

（西児童クラブ 休位 佳代 様）

夏休みの行事として、7月30日(火)に、敦賀市消費者連絡協議会の皆様により、「どこからきたの？きょうのたべもの（フードマイレージ）」の出前教室を開催していただきました。

毎日口にしている食べ物は、いったい地球温暖化とどのように繋がっているかを、大きなスクリーンで学ばせていただき、クイズや遊びを通し、子ども達と一緒に考える事が出来ました。

一杯の天ぷらそばを食べるには、自給自足では難しく、材料を運ぶのに船や飛行機・車を使う事で、地球温暖化も進むのだと子ども達も驚き、少しでも地元の食べ物を食べた方がいいのだと話している子もいました。

子ども達が大人になるまでには、少しでもCO2排出量を減らさなければならぬと感じた学びでした。わかりやすく、楽しく学ばせて頂きありがとうございました。

インフォメーション

○ 研修旅行

- ・開催日程：10月18日(金)
10:00～16:00
- ・行 先：若狭町（熊川宿、年縞博物館等）
- ・テーマ：日本遺産と街づくりを学ぶ
- ・行 程：プラザ萬象→若狭町歴史文化館→熊川宿→年縞博物館→プラザ萬象
- ・参加費：3,000円/名
(昼食・入館料を含む)
- ・募集人員：20名（先着）



○ つるが環境フェアへの出展

- ・開催日程：11月23日(土)
- ・会 場：きらめきみなと館
- ・内 容：
 - パネル展示による活動紹介
 - 自然と体に優しい石鹼の販売

(昨年度風景)



○ 会員を募集しています

- ・あなたの周りに、消協の活動に関心のある方はいらっしゃいませんか？ 消協では「賢い消費者になろう」を合言葉に、研修、勉強会、啓発活動を行っています。
- ・私達の生活に役立つことを、一緒に学び実践しましょう。ご友人もお誘いいただき是非ご加入ください。

○ 体と環境に優しい石鹼利用を推奨しています。

- ・お問い合わせは以下までお願いします。
☎ 藤井 真理子 ☎ 090-5179-2056

編集後記

各地で被害をもたらした台風10号、宮崎地震、そして酷暑！私達の生活に大きな影響をもたらした夏でした。

9月1日は「防災の日」。この日を機会に、さまざまな災害に備えて家族で話し合い、家庭ではどのような準備、心がけが必要か話し合うことが大事だと思います。

常日頃から防災への意識を強く持ち、行動していきましょう!!

